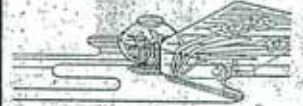


能登  
だより



能登名物

おたごまき

伊菓子司 たごまき

羽咋郡宝達志水町欽市へ901

☎0120-292112

## 珠洲の防災力アップ

### 津波ハザードマップ改訂へ

珠洲市防災会議が二、三の補正予算案に関連事  
日、市産業センターで 業費を盛り込む。  
開かれ、泉谷満寿裕市 市は二〇〇四―〇五  
長は津波ハザードマッ 年度に、津波発生時を  
プの改訂版を作る方針 想定したハザードマッ  
を明らかにした。市議 プを作製。A3判で市  
会六月定例会に提出す 内全体の地図が印刷さ



ハザードマップの改訂を  
明らかにした泉谷市長  
と市産業センターで

「市は三方を海に囲ま  
れ、津波の高さによっ  
て避難場所も変わって  
くる。詳細な津波マッ  
プが必要だ」と指摘。  
泉谷市長は「現在のマ  
ップは分かりにくい面

がある。六月議会に向  
けて補正予算を計上  
し、避難経路や等高線  
などを入れたより分か  
りやすく詳細なマップ  
を製作し、市民に配り  
たい」と答えた。  
市危機管理室は「地  
区別に表示できる。等  
高線を入れることによ  
り、自宅の状況はどう  
なのか、どこまで逃げ  
れば安全なのかなど市  
民の判断材料になる。  
本年度中に製作、配布  
したい」と話してい  
る。

防災会議ではこのほ  
か、一時避難場所の見  
直し案などを可決。市  
と地域防災向上の連携  
研究を締結している金  
沢工業大の木村定雄教  
授が研究内容について  
説明。木村教授は「ア  
ンケートや聞き取りな  
どで市民の安全意識の  
現状を調査したい。研  
究で市民一人一人が有  
事の際の役割を認識し  
てもらえるようにして  
いきたい」と述べた。  
(近江士郎)

れており、市  
内全戸に配布  
した。しか  
し、紛失した  
市民も多く、  
東日本大震災  
の発生を受け  
てより分かり  
やすいマップ  
が必要とも判  
断。市内各地  
区別のマップ  
を作り、配布  
することにし  
た。

防災会議で  
は、出席者が